



朗読ボランティア あかねグループ

代表者	奈良 久枝
活動開始	昭和62年
構成数	13人
活動拠点	北秋田市住吉町

【活動のきっかけ】

地域の目の不自由な方から「全国や秋田のニュースはテレビやラジオから聞くことはできるが地元の身近なニュースを聞くことができない」という声を聞き、目の不自由な方へ地域の問題を提供しようと地元の主婦4人が地元新聞より地域の問題を抜粋した「声の新聞」を作り始めました。

【活動の内容】

現在は地元紙の秋北新聞と北鹿新聞の記事から、30記事程度を選び、朗読した音声データをCDに保存し、毎月2回、北秋田市と上小阿仁村の希望者に郵送しています。

作業は大きく二つあります。一つは、地域の問題選びとして地元紙から地域性や話題性を考慮しつつ、社会面や新しくできたお店の記事などを選びます。録音時間には限りがあるので、記事の分量に配慮する必要があります。もう一つは、地域福祉センターでの録音作業になります。選ばれた記事に事前に目を通し、聞く人を意識しながら心を込めて読んでいます。なお、作業は全ての会員に役割が回るように予定表を作成し、輪番で行っています。

また、利用者の生の声を聞く機会として交流会を年に1回行い録音する記事の要望や感想を聞く機会としています。

令和3年8月31日現在で816号が制作されました。会員はチームワーク良く、みんな楽しみながら活動に取り組んでいるので、必要な人がいる限り今後も活動を行っていきます。

